各関係機関長 様

用ください。

熊本県病害虫防除所長

コブノメイガの発生状況(技術情報第6号)について(送付) コブノメイガの発生状況等について下記のとおり取りまとめましたので、防除指導等に御活

記

1 コブノメイガの発生状況

7月22日に実施した普通期水稲72ほ場における調査では、発生ほ場率69.4%(平年52.1%)被害度4.1(平年7.5)被害株率8.2%(平年11.8%)と発生ほ場率は平年よりやや高かったが、被害度および被害株率は平年よりやや低かった(表1、2)

また、調査を行った72ほ場のうち63ほ場については、コブノメイガの要防除水準(第2世代幼虫期:第1世代幼虫の被害株率20%以上または第1世代幼虫の被害葉率0.2%以上)に達していなかった。

2 コブノメイガの飛来状況

天草農業研究所(天草市)の予察灯では、6月24日に初飛来を確認後、断続的に捕獲があり、7月1日に5頭、7月10日~12日に3頭が捕獲された。

7月1半旬~7月4半旬現までの捕獲数は12頭(平年29.6頭)と平年(H10~20)より少なかった(表3)。

3 防除上の留意事項

- (1)予察灯及び現在発生している幼虫の生育ステージ等から予測される次世代の成虫羽化期は、6月24日起算で7月29日、7月1日起算で8月3日と予測される(図1)。
- (2)防除適期は成虫羽化期(発蛾最盛期)から1週間後である。
- (3) 平年よりやや少ない発生ではあるが、ほ場あるいは地域差があるため、ほ場での発生状況に注意し、要防除水準に達したら防除を行う。
- (4)薬剤散布にあたっては使用基準を遵守し、周辺環境等へ飛散の無いよう十分注意する。

表 1 コブノメイガ発生状況調査(7月22日、1ほ場50株調査)

地域	地点	被害株率	被害度	被害度	被害株率
	秋津1	6.0%	3.3		
熊本	秋津2	8.0%	6.7		
	画図1	16.0%	8.7		
	画図2	8.0%	4.7		
	画図3	0.0%	0.0		
	画図4	4.0%	1.3		
	中無田1	0.0%	0.0	2.2	3.7%
	中無田2	0.0% 0.0%	0.0		
	中無田4	4.0%	1.3		
	富合1	4.0%	3.3		
	富合2	2.0%	1.3		
	富合3	0.0%	0.0		
	富合4	0.0%	0.0		
	宇土1	18.0%	8.7		
	宇土2	8.0%	4.7		
	宇土3	32.0%	16.0		
	宇土4	26.0%	10.7		
	城南1	0.0%	0.0		
	城南2	6.0%	2.7		
	城南3	0.0%	0.0		
宇城	城南4	2.0%	0.7	4.3	8.8%
J 71-75	松橋1	28.0%	14.7	4.5	0.0/0
	松橋2	4.0%	1.3		
	松橋3	2.0%	1.3		
	松橋4	0.0%	0.0		
	不知火1	0.0%	0.0		
	不知火2	14.0%	8.0		
	不知火3	0.0%	0.0		
	<u>不知火4</u>	0.0%	0.0		
	<u>玉名1</u> 玉名2	14.0% 10.0%	8.0 4.0		
	<u> </u>	8.0%	3.3		
_	伊倉2	8.0%	5.3		
玉名	横島1	10.0%	5.3	6.3	11.8%
	横島 2	16.0%	10.7		
	和水1	28.0%	13.3		
	和水2	0.0%	0.0		
	山鹿1	10.0%	4.7		
	山鹿2	24.0%	16.0		
	鹿本1	2.0%	0.7		
鹿本	鹿本2	0.0%	0.0	3.7	6.3%
比牛	鹿央1	2.0%	0.7	3.1	0.5/0
	鹿央2	4.0%	4.0		
	菊鹿1	8.0%	3.3		
	菊鹿 2	0.0%	0.0		
	菊池1	0.0%	0.0		
	菊池2	12.0%	5.3		
菊池	七城1	18.0%	8.0	4.3	8.7%
	七城2	8.0%	6.7		
	<u>大津1</u> 大津2	2.0%	0.7		
	<u> </u>	12.0% 4.0%	5.3 3.3		
	御船 2	10.0%	5.3		
	御船3	6.0%	2.0		
	御船4	8.0%	5.3		
	甲佐1	8.0%	3.3		
上益城	甲佐2	0.0%	0.0	1.8	3.5%
上	甲佐3	0.0%	0.0	1.0	3.5%
	甲佐4	0.0%	0.0		
	嘉島1	2.0%	0.7		
	嘉島2	2.0%	0.7		
	嘉島3	2.0%	0.7		
	嘉島4	0.0%	0.0		
	鏡1	8.0%	3.3		
	鏡2	10.0%	4.0		
八代	鏡3	0.0%	0.0		
	鏡4	0.0%	0.0	8.8	20.0%
	<u> </u>	36.0%	18.7		
	<u>氷川2</u> シロ2	32.0%	14.0		
	氷川3 氷川4	30.0% 44.0%	11.3 19.3		
平均		8.2%	4.1		
発生は場率		69.4	%		
		1			

被害度について (3A+2B+C)*100 50*3 とした。

A:被害葉1~2枚/株B: "3~4枚/株C: "5枚以上/株

表 2 過去のコブノメイガ発生状況 (7月中~下旬調査)

年 度	発生ほ場率	被害度	被害株率
H14	23.1%	0.4	1.1%
H15	71.4%	15.5	24.2%
H16	44.4%	1.1	3.3%
H17	20.0%	8.0	1.8%
H18	70.0%	5.1	11.0%
H19	86.3%	28.3	41.8%
H20	49.4%	1.5	2.9%
H21	69.4%	4.1	8.2%
平年値	52.1%	7.5	11.8%

表3 予察灯におけるコブノメイガの誘殺数(天草市本渡)

月/半旬	H17	H18	H19	H20	H21	平年値 (H10~H20)
6/1	0	0	0	0	0	0.5
2	0	0	0	0	0	6.2
3	0	0	0	0	0	4.7
4	0	0	0	0	0	3.4
5	0	1	0	0	1	2.9
6	0	2	0	0	3	9.6
7/1	3	51	-	0	5	12.2
2	14	9	•	0	3	5.0
3	14	3	-	5	0	8.4
4	0	0	-	3	0	6.5
5	0	4	-	5		4.5
6	2	0	0	3		5.4
合計	33	70	-	16	12	65.2

注)平成19年は欠測のため平年値から除いた

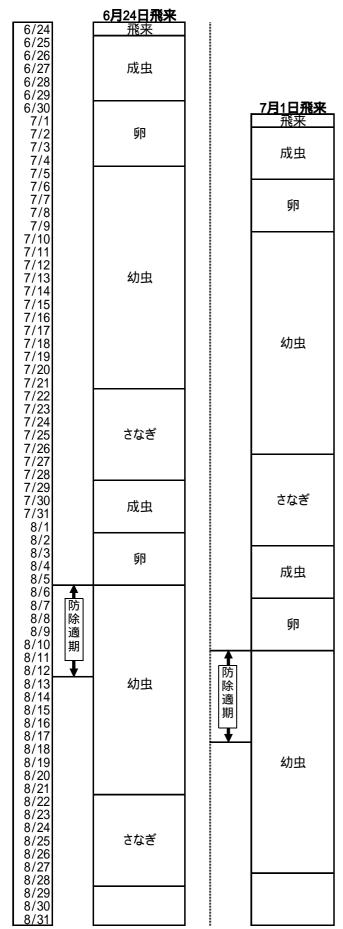


図1 次世代成虫発蛾最盛日予測(アメダスデータ、地点:熊本を使用)